

数と回収率はそれぞれ a)942 票 (28.0%)、b)381 票 (23.4%)、c)605 票 (30.3%)、d)1519 票 (69.6%)、計 3447 票 (37.5%) であった。

回答者の基本属性を表 1 に示した。

3) 調査項目および分析方法

調査は、「健康とがんに関する情報のニーズ調査」として実施した。

情報提供媒体への接触経験として、「テレビでがんの番組をみた」「新聞でがんの記事を読んだ」「本や雑誌でがんの記事を読んだ」「広報誌でがんの記事を読んだ」「講演会でがんの話聞いた」「インターネットでがんの記事を読んだ」「職場や地区の検診の案内がきた」という 7 つの出来事が、「ここ 2～3 ヶ月の間」に生じたかどうかを、「あった」「なかった」の 2 値で尋ねた。また、それぞれの出来事が、「がんや健康について考える機会」になったかどうかについて、それぞれ 1. とてもなった、2. 少しなった、3. あまりならなかった、4. ならなかった、の 4 段階で尋ねた。

健康関連ライフイベントとして、「自分が体調を崩したり病気になったりした」「家族や身近な知人が体調を崩したり病気になったりした」「自分ががんの疑いを指摘されたりがんと診断されたりした」「家族や身近な知人ががんの疑いを指摘されたりがんと診断されたりした」の 4 つの出来事について、「この 1 年の間」に生じたかどうかを、「あった」「なかった」の 2 値で尋ねた。また、それぞれの出来事が、「がんや健康について考える機会」になったかどうかについて、それぞれ 1. とてもなった、2. 少しなった、3. あまりならなかった、4. ならな

かった、の 4 段階で尋ねた。

いずれの出来事についても、「がんや健康について考える機会」になったかどうかについては、「とてもなった」「少しなった」と回答した人を「考えるきっかけとなった人」として扱った。

属性としては、性別、年齢 (10 歳刻み)、同居家族の有無、最終学歴、暮らし向き (「とても苦しい」から「余裕がある」の 4 段階)、主観的健康観 (「とてもよい」から「よくない」の 5 段階) を尋ねた。

属性や経験による傾向の差異の分析にあたっては、カイ二乗検定を用いた。

(倫理面への配慮)

本調査研究プロトコルは、国立がんセンター倫理委員会の審査を経て承認を受けた。調査対象者に対して、調査票の添付文書により、研究趣旨説明と参加はあくまでも個人の意思に基づくものであり、回答の拒否権があることの説明を行った。また調査はすべて無記名で行うものであるが、調査票の配布に関わる個人情報の扱いについては、研究班と、呉市福祉保健課と塩谷町健康増進課との間でそれぞれ覚書を取り交わし、漏えいすることがないように徹底した。

C. 研究結果

1. がんに関する情報を得る機会となった情報提供媒体

ここ 2～3 ヶ月の間にがんに関する情報に触れる機会があったかどうか、「テレビでがんの情報をみた (テレビ)」「新聞でがんの記事を読んだ (新聞)」「本や雑誌でがんの記事を読んだ (本・雑誌)」「広報誌でがんの記事を読んだ (広報誌)」「講演会でが

んの話聞いた（講演会）」「インターネットでがんの記事を読んだ（インターネット）」「職場や地区の検診の案内がきた（検診案内）」のそれぞれについて尋ねた。それぞれに「あった」と答えた人の割合を表2に示した。

全体の傾向としては、テレビを挙げる人が一番多く（73%）、次いで新聞（58%）、検診の案内（56.4%）、本・雑誌（47.8%）、広報誌（35.2%）、講演会（19.5%）、インターネット（18.2%）であった。

属性別に見ると、インターネットと検診案内を除くと、年齢が上がるほどそれぞれの媒体を利用して情報を得る人の割合が高くなる、インターネットは年齢が上がるほど利用して情報を得る割合が低くなる、検診案内については50代、60代をピークとして若年、高年層では割合が低くなるという世代による傾向の差がみられた。しかし、これらの傾向の差はあるものの、概ね高齢者も若年者もテレビが最も多く、次いで新聞、本・雑誌、検診案内などが高い傾向、講演会やインターネットへの接触が少ないという、多く接触する主な媒体は共通していた。

最終学歴については年齢との相関が高いため、年齢の影響と類似の傾向がみられた。経済状態については、広報誌とインターネットを除き、「余裕がある」と答えた人の方がそれぞれの媒体に接触する機会のある人が多かった。同居家族の有無、主観的健康観とは目立った関連は見られなかった。

2. 本人にとって意味のある機会となったがんに関する情報媒体

1で示したそれぞれの情報媒体に触れる

機会が、「がんや健康について考えるきっかけになったか」どうかを尋ね、結果を表3に示した。

各媒体に触れる機会があった人の中で、がんや健康について考えるきっかけに「とてもなった」「少しなった」と答えた人の割合が最も高かったのはテレビ（計90%）、次いで新聞（計74.5%）、本・雑誌（計73.5%）、広報誌（65.2%）、検診案内（60.9%）、講演会（47.1%）、インターネット（37.5%）であった。

それぞれの媒体に触れる機会がなかった人も含めた調査対象者を総数として、がんや健康について考えるきっかけに「とてもなった」「少しなった」と答えた人の割合は、最も高かったテレビが61.0%、新聞が38.5%、本・雑誌が30.5%、検診案内が29.0%、広報誌が19.5%、講演会が7.9%、インターネットが5.8%の順であった。

3. 自身や身近な人の健康関連ライフイベント

この1年間に回答者自身や身近な人が「体調を崩したり病気になったりした」「がんの疑いを指摘されたり診断されたりした」という健康関連ライフイベントを経験したかどうか、またそれらががんや健康について考えるきっかけになったかどうかを尋ね、結果を表4に示した。

自身の体調不良や病気があったと答えた人は45.6%、家族や身近な人の体調不良や病気があったと答えた人は56%、自身のがんの疑い・診断があったと答えた人は20.8%、家族や身近な人のがんの疑い・診断があったと答えた人は40.5%であった。

それぞれのイベントががんや健康につい

て考えるきっかけに「とてもなった」「少しなった」と答えた人の割合は、「自身の体調不良や病気」で71.7%、「家族や身近な人の病気」で81.8%、「自身のがんの疑い・診断」で50.9%、「家族や身近な人のがんの疑い・診断」で76.5%であった。

4. 健康関連ライフイベントの有無が情報の影響力の強弱に及ぼす影響

3で示した健康関連ライフイベントの有無によって、情報媒体の番組や記事がその人にとって「がんや健康について考えるきっかけ」になったかどうかの受け止めに違いがあるかどうかを検討した。結果を表5に示した。

いずれも、健康関連のライフイベントを経験している場合に、情報媒体の番組や記事がその人にとって「がんや健康について考えるきっかけ」となったと答えた人の割合が顕著に上昇した。「がんや健康について考えるきっかけ」と認識する人の割合が低い講演会、インターネットなどについても健康関連のライフイベントがあることによってその割合は上昇したが、他の媒体を上回ることはなかった。

D. 考察

1. がんに関する情報を提供する媒体の影響力

「がんや健康について情報を得る手段」として最も多くの人々が挙げたのがテレビであり、またその9割の人が「がんや健康について考えるきっかけ」になったと答えている。媒体に曝露する人の割合の高さと、それを本人にとって意味ある機会とするインパクトの両面において、最も強い影響力

を持っていた。次いで新聞、本・雑誌は、5～6割の人が媒体に接触し、またそのうちの7割以上の人々が意味ある機会としてとらえていた。一般の生活者にとってこれらのマスメディアの影響が最も大きいことが改めて明らかになった。

検診の案内、広報誌は公的サービスの側面が強い媒体であるが、検診案内は過半数の人が媒体に触れたと答えており、また6割の人が「がんや健康について考えるきっかけ」になったと答えている。検診の受診率との関係は別途検討することが必要だが、一定の影響力を持った媒体であると考えられる。広報誌はがんや健康に関する記事に触れたと回答した人の割合が3割に留まっているが、6割以上の人々が考えるきっかけになったと答えている。また、年齢が高いほどこれらの媒体に触れたと回答する割合は高く、高齢者では約半数に達する。元来、自治体が発行する広報誌が健康の情報に特化したものとは限らず、定期的な刊行されるものであるという性質を考えると、広く住民を対象として行う情報提供の一部として活用することは効果的であると考えられる。

講演会は参加者が限られる一過性のイベントであるが、2割の人が情報に接したと回答しており、参加した人の半数はがんや健康について考えるきっかけになったと答えている。講演会のみで情報の周知を図ることは困難であるが、様々な手段の組み合わせとして、一定の影響力をもつ手段として、地域に根ざした形で展開されることには意味があると考えられる。

インターネットによる「がんや健康に関する情報」に接したと回答した人の割合は

2割に満たず、その考えるきっかけになったと答えた人も4割に満たない。若年層ほど多く利用する傾向はあるものの、20代、30代の若年層であっても、「本・雑誌」の情報に接した人が3割程度であるのに比べて、インターネットの情報に接した人が2割ほどと、低い割合であった。これは、情報の適否が判断しにくいこと（中山，分担研究報告書7章）により、信頼できる、有用な健康に関する情報としては認識されにくいかもしれない。新しい情報媒体であるため、今後の利用のされ方は推移を見守っていく必要がある。

2. 健康関連ライフイベントの影響力

自身や家族・身近な人の「体調不良や病気」「がんの疑いや診断」という健康関連ライフイベントはかなり多くの人を経験していた。それらのライフイベントが「がんや健康について考えるきっかけになった」と答えた人の割合は、「自身のがんの疑いや診断」を除き、それぞれ7～8割程度にのぼっており、重要なきっかけとなっていることが伺えた。

しかし、「自身のがんの疑いや診断」という、最も衝撃の大きいと予想されるイベントについて、考えるきっかけになったと答えた人は半数に留まっている。この理由はこの調査結果だけでは判断できないが、比較的高齢者で発生しやすいイベントであること、がんという非常に深刻な状況の場合、特に患者が高齢であれば家族が代わって対処するケースが多いことなどを反映している可能性がある。もしくは、がんと診断され、深刻な状況にある人は本調査に回答できる健康状態ではない可能性もあり、潜在

的にはより多くの人々が重大なきっかけと認識している可能性もある。いずれにせよ、本調査では明らかにできない課題であり、疑いや診断直後の時期にどのような情報を提供することが適切であるのかなどを検討する上でも、更なる検討が必要である。

3. 健康関連ライフイベントの有無が情報の影響力の強弱に及ぼす影響

いずれの健康関連ライフイベントを経験した人も、経験していない人に比べて、接した情報をがんや健康について考えるきっかけとなったと判断する人の割合が上昇していた。しかし、どのライフイベントを経験している場合においても、テレビ、新聞の順で、次いで本・雑誌と検診案内がほぼ同率で並ぶという傾向は変わらなかった。これはおそらく、情報収集に用いられる媒体に順序性があり、より少数の人が用いる媒体を使う人は多数の人が用いる媒体も利用した上でそれらを利用するという実態を示したものである。このことから、より詳細な情報へと誘導する入り口は、多くの人が利用する媒体を利用することが効果的であることが示されたと考えられる。

E. 結論

がんや健康に関する情報を得る手段として、テレビは最も高い影響力をもち次いで新聞、本・雑誌の影響力が強いことが示された。属性によって、それぞれの媒体から情報を得る人の割合は異なるものの、これらの順位はおおむね同じ傾向であった。

自身の健康関連ライフイベントはそれ自身が、「がんや健康について考える」きっかけにもなるが、情報に接した際にそれを「が

んや健康について考える」きっかけとする割合も高めることが明らかになった。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

河村洋子、高山智子、八巻知香子、関由起子。がんに対する怖さの認識と個人特性による違いに関する検討とその理由。第68回日本公衆衛生学会総会。2009/10/22(21-23)。奈良市。

Takayama T, Kawamura Y, Yamaki C, Shimizu H, Takahashi Y, Being Vulnerable to be Isolated from Health-Related Information: Characteristics and Effective Strategies of Information Delivery. The First Asia-Pacific Perspectives and Evidence on Health Promotion and Education, Chiba, Japan. July 18-20 (2009)

Kawamura Y, Takayama T, Yamaki C, Shimizu H, Takahashi Y, Information Seeking Patterns among Different Occupational Groups. The First Asia-Pacific

Perspectives and Evidence on Health Promotion and Education, Chiba, Japan. July 18-20 (2009)

Takayama T, Kawamura Y, Yamaki C, Shimizu H, Takahashi Y, Who are confused with health-related information?, 11th World Congress of Psycho-Oncology, Vienna, Austria, 2009 June23-25. Psycho-Oncology 18(Supple.2):S121.

Kawamura Y, Takayama T, Yamaki C, Shimizu H, Takahashi Y, Why Do People Fear Cancer? 11th World Congress of Psycho-Oncology, Vienna, Austria, 2009. June 23-25. Psycho-Oncology 18(Supple.2):S136.

表1. 回答者の属性

	呉市宮原		呉市蒲刈・下蒲刈		宇都宮市陽南		塩谷町船生		計	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)
性別										
男性	362	38.4	136	35.7	198	32.7	680	44.8	1,376	39.9
女性	527	55.9	219	57.5	364	60.2	716	47.1	1,826	53.0
無回答	53	5.6	26	6.8	43	7.1	123	8.1	245	7.1
年齢										
20歳代	65	6.9	13	3.4	12	2.0	113	7.4	203	5.9
30歳代	101	10.7	19	5.0	30	5.0	229	15.1	379	11.0
40歳代	91	9.7	23	6.0	71	11.7	313	20.6	498	14.4
50歳代	129	13.7	57	15.0	110	18.2	471	31.0	767	22.3
60歳代	212	22.5	102	26.8	183	30.2	309	20.3	806	23.4
70歳代	204	21.7	91	23.9	134	22.1	2	0.1	431	12.5
80歳代	110	11.7	57	15.0	53	8.8	4	0.3	224	6.5
90歳以上	16	1.7	9	2.4	3	0.5	0	0.0	28	0.8
無回答	14	1.5	10	2.6	9	1.5	78	5.1	111	3.2
婚姻状況										
既婚	575	61.0	229	60.1	439	72.6	1,058	69.7	2,301	66.8
未婚	142	15.1	35	9.2	32	5.3	239	15.7	448	13.0
離婚・死別	192	20.4	84	22.0	115	19.0	100	6.6	491	14.2
無回答	33	3.5	33	8.7	19	3.1	122	8.0	207	6.0
同居家族										
同居家族あり	688	73.0	279	73.2	520	86.0	1,374	90.5	2,861	83.0
同居家族なし	240	25.5	91	23.9	75	12.4	45	3.0	451	13.1
無回答	14	1.5	11	2.9	10	1.7	100	6.6	135	3.9
最終学歴										
小学校	14	1.5	25	6.6	4	0.7	1	0.1	44	1.3
中学校	96	10.2	73	19.2	92	15.2	207	13.6	468	13.6
高等学校	444	47.1	157	41.2	287	47.4	760	50.0	1,648	47.8
専門学校・短大	175	18.6	65	17.1	117	19.3	272	17.9	629	18.2
大学以上	188	20.0	49	12.9	94	15.5	163	10.7	494	14.3
学校には行かなかった	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	0.3	5	0.1
無回答	25	2.7	12	3.1	11	1.8	111	7.3	159	4.6
暮らし向き										
とても苦しい	52	5.5	28	7.3	48	7.9	219	14.4	347	10.1
少し苦しい	169	17.9	73	19.2	123	20.3	348	22.9	713	20.7
ふつう	591	62.7	227	59.6	367	60.7	709	46.7	1,894	54.9
余裕がある	66	7.0	18	4.7	37	6.1	22	1.4	143	4.1
無回答	64	6.8	35	9.2	30	5.0	221	14.5	350	10.2
主観的健康状態										
とてもよい	70	7.4	22	5.8	44	7.3	91	6.0	227	6.6
まあよい	239	25.4	81	21.3	150	24.8	342	22.5	812	23.6
ふつう	415	44.1	166	43.6	266	44.0	777	51.2	1,624	47.1
あまりよくない	170	18.0	81	21.3	120	19.8	198	13.0	569	16.5
よくない	31	3.3	20	5.2	18	3.0	37	2.4	106	3.1
無回答	17	1.8	11	2.9	7	1.2	74	4.9	109	3.2
計	942	100	381	100	605	100	1,519	100	3,447	100

表2. 各情報媒体についてがんに関する情報を得る機会があったと答えた人の割合

	テレビ		新聞		本・雑誌		広報誌		講演会		インターネット		検診案内	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)
全体	2335	73.1	1788	58	1447	47.8	1046	35.2	548	19.5	536	18.2	1698	56.4
性別														
男性	897	69.3 ***	709	56.4 n.s.	549	44.6 **	449	36.9 *	254	20.8 *	260	21.5 ***	672	54.8 n.s.
女性	1301	75.7	981	59.0	817	50.1	529	33.3	286	17.8	237	15.0	928	57.3
年齢														
20歳代	113	56.5 ***	63	31.7 ***	67	33.7 ***	40	20.1 ***	28	14.1 ***	46	23.2 *	77	39.1 ***
30歳代	226	61.1	151	41.4	121	33.1	93	25.6	60	16.3	86	23.7	173	47.7
40歳代	313	64.5	220	45.9	205	42.7	126	26.4	62	12.9	87	18.3	275	57.2
50歳代	522	71.2	406	57.1	322	45.4	228	32.6	120	17.0	131	18.6	447	63.2
60歳代	612	80.5	481	66.4	393	55.2	301	43.1	148	21.2	108	15.7	460	64.0
70歳代	334	86.1	280	78.2	213	61.7	160	49.2	101	30.6	48	15.3	173	52.1
80歳代以上	175	85.0	161	80.5	103	60.2	82	50.9	56	33.7	23	14.7	61	37.7
同居家族の有無														
同居家族あり	1973	73.0 n.s.	1534	58.5 n.s.	1231	47.7 n.s.	892	35.3 n.s.	484	19.0 *	467	18.5 n.s.	1487	58.0 n.s.
同居家族なし	310	74.3	222	56.3	188	49.3	135	36.2	89	23.7	61	16.9	167	44.5
最終学歴														
小学校・就学経験なし	28	80.0 ***	20	71.4 *	11	42.3 **	13	50.0 ***	10	38.5 ***	8	30.8 *	12	46.2 **
中学校	340	81.1	235	60.4	200	54.3	154	43.1	112	30.7	75	21.4	219	60.0
高等学校	1157	74.0	898	59.4	736	49.4	542	37.2	274	18.7	246	17.1	848	57.4
専門学校・短大	427	70.3	313	52.4	260	44.4	173	29.8	97	16.5	96	16.6	342	58.3
大学以上	315	65.6	277	58.1	206	43.0	142	29.9	77	16.3	102	21.7	225	47.6
暮らし向き														
とても苦しい	226	68.7 *	144	45.7 ***	131	41.9 *	95	30.6 n.s.	68	21.7 **	63	20.3 n.s.	165	52.9 *
少し苦しい	512	75.5	372	57.0	317	48.7	224	35.4	131	20.6	124	19.8	389	60.7
ふつう	1294	71.8	1056	60.0	819	47.7	591	35.0	295	17.4	284	16.9	935	54.8
余裕がある	108	80.6	95	73.1	71	56.8	54	44.6	37	29.8	28	23.5	73	58.4
主観的健康状態														
とてもよい	157	72.0 n.s.	118	56.7 n.s.	104	50.7 n.s.	70	34.1 n.s.	47	22.9 n.s.	42	20.8 n.s.	105	52.0 n.s.
まあよい	556	71.6	412	55.0	323	43.9	242	33.2	129	17.7	123	17.2	416	56.8
ふつう	1098	72.3	871	59.2	702	48.5	489	34.6	265	18.5	259	18.4	829	57.6
あまりよくない	411	77.4	302	59.1	248	49.2	196	40.1	112	22.7	91	18.8	276	55.3
よくない	74	74.7	59	60.2	47	51.6	34	38.6	22	25.3	17	19.8	45	50.6

注) 無回答をのぞく分析。カイニ乗検定による ***: p<0.001 **p<0.01 *p<0.05 n.s.:有意差なし

表3. 各情報媒体が、がんや健康について考えるきっかけとなった人の割合

情報媒体	考えるきっかけになったか		調査対象者の%
	n	機会があったと答えた人の%	
テレビ	2335	67.7	
機会があった	802	34.3	23.3
とてもなった	1301	55.7	37.7
少しなった	129	5.5	3.7
あまりならなかった	67	2.9	1.9
ならなかった	36	1.5	1.0
無回答			
機会がなかった・無回答	1112		32.3
新聞	1783	51.7	
機会があった	438	24.6	12.7
とてもなった	890	49.9	25.8
少しなった	130	7.3	3.8
あまりならなかった	102	5.7	3.0
ならなかった	223	12.5	6.5
無回答			
機会がなかった・無回答	1664		48.3
本・雑誌	1430	41.5	
機会があった	356	24.9	10.3
とてもなった	695	48.6	20.2
少しなった	111	7.8	3.2
あまりならなかった	123	8.6	3.6
ならなかった	145	10.1	4.2
無回答			
機会がなかった・無回答	2017		58.5
広報誌	1031	29.9	
機会があった	195	18.9	5.7
とてもなった	477	46.3	13.7
少しなった	134	13.0	3.9
あまりならなかった	144	14.0	4.2
ならなかった	81	7.9	2.3
無回答			
機会がなかった・無回答	2416		70.1
講演会	578	16.8	
機会があった	138	23.9	4.0
とてもなった	134	23.2	3.9
少しなった	78	13.5	2.3
あまりならなかった	187	32.4	5.4
ならなかった	41	7.1	1.2
無回答			
機会がなかった・無回答	2869		83.2
インターネット	531	15.4	
機会があった	75	14.1	2.2
とてもなった	124	23.4	3.6
少しなった	74	14.1	2.2
あまりならなかった	215	40.5	6.2
ならなかった	42	7.9	1.2
無回答			
機会がなかった・無回答	2916		84.6
検診案内	1642	47.6	
機会があった	359	21.9	10.4
とてもなった	640	39.0	18.6
少しなった	122	7.4	3.5
あまりならなかった	145	8.8	4.2
ならなかった	376	22.9	10.9
無回答			
機会がなかった・無回答	1805		52.4

注) 斜体は内訳の再掲。

表4. 健康関連のライフイベントの有無とそれらががんや健康について考えるきっかけとなっ

	考えるきっかけになった		機会があったと		調査対象者 の%
	n	%	n	%	
自分の体調不良・病気					
あった	1571				45.6
とともなった	585	37.2			17
少しなった	542	34.5			15.7
あまりならなかった	190	12.1			5.5
ならなかった	236	15.0			6.8
無回答	18	1.1			0.5
なかった・無回答	1876				54.4
家族や身近な人の体調不良・病気					
あった	1941				56.3
とともなった	873	45.0			25.3
少しなった	715	36.8			20.7
あまりならなかった	152	7.8			4.4
ならなかった	164	8.4			4.8
無回答	37	1.9			1.1
なかった・無回答	1506				43.7
自分のがんの疑い・診断					
あった	717				20.8
とともなった	231	32.2			6.7
少しなった	134	18.7			3.9
あまりならなかった	91	12.7			2.6
ならなかった	254	35.4			7.4
無回答	7	1.0			0.2
なかった・無回答	2730				79.2
家族や身近な人のがんの疑い・診断					
あった	1396				40.5
とともなった	701	50.2			20.3
少しなった	367	26.3			10.6
あまりならなかった	106	7.6			3.1
ならなかった	197	14.1			5.7
無回答	25	1.8			0.7
なかった・無回答	2051				59.5

表5. 1年間の健康関連ライフイベントの有無別各情報媒体が、がんや健康について考えるきっかけとなった人の割合

	計		テレビ		新聞		本・雑誌		広報誌		講演会		インターネット		検診案内	
	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)	n	(%)
全体																
自身の病気があった	1571	49.5	1071	68.2 ***	701	44.6 ***	570	36.3 ***	392	25.0 ***	173	11.0 ***	122	7.8 ***	549	34.9 ***
なかった	1602	50.5	938	58.6	591	36.9	456	28.5	263	16.4	90	5.6	76	4.7	431	26.9
身近な人の病気があった	1941	62.0	1340	69.0 ***	893	46.0 ***	721	37.1 ***	485	25.0 ***	203	10.5 ***	154	7.9 ***	700	36.1 ***
なかった	1192	38.0	655	54.9	395	33.1	301	25.3	167	14.0	59	4.9	43	3.6	280	23.5
自分のがんがあった	717	23.1	510	71.1 ***	377	52.6 ***	312	43.5 ***	423	31.8 ***	126	17.6 ***	81	11.3 ***	298	41.6 ***
なかった	2389	76.9	1470	61.5	907	38.0	712	29.8	228	17.7	134	5.6	116	4.9	679	28.4
身近な人のがんがあった	1396	44.5	986	71.3 ***	676	48.4 ***	554	39.7 ***	377	27.0 ***	170	12.2 ***	125	9.0 ***	531	38.0 ***
なかった	1743	55.5	1006	57.7	607	34.8	470	27.0	279	16.0	93	5.3	72	4.1	449	25.8

注)それぞれの情報媒体による番組、記事ががんや健康について考える機会に「とともなった」「少しなった」と答えた人の割合。
それぞれの情報媒体に接触する機会がなかった人は、考えるきっかけとならなかった人として扱った。

健康とがんに関する情報のニーズ調査

アンケートにご協力いただき、ありがとうございます。

-ご記入にあたってのお願い-

- アンケートは全部で6ページ分あります。質問を読み、あてはまる項目の番号に○印をつけるか、具体的な内容をご記入ください。
- 答えにくい質問はとばしていただいてもかまいません。できるだけ最後まで全ての質問にお答えいただきますようお願い申し上げます。
- お忙しいところ恐縮ですが、ご記入いただきましたアンケート用紙は、同封しております切手不要の返信用封筒をご利用の上、3月22日(月)までに、郵便ポストへ投函していただきますようお願いいたします。
- 調査の詳細につきましては、同封しております『「健康とがんに関する情報のニーズ調査」へのご協力のお願い』をご参照ください。
- アンケートにご協力いただけない場合は、ご本人で調査票を処分していただきますよう、よろしくをお願いいたします。
- 調査に関するお問い合わせは、ご遠慮なく下記までお問い合わせください。

「健康とがんに関する情報のニーズ調査」*事務局

月～金 10:00～17:00

国立がんセンターがん対策情報センター がん情報・統計部 担当：高山

電話 (03) 3542-2511 (内線 5685) FAX (03) 3547-8577

*呉市福祉保健課と厚生労働省科学研究費補助金第3次対がん総合戦略事業「患者・家族・国民の視点に立ったがん情報提供サービスのあり方に関する研究」およびがん臨床研究事業「相談支援センターの機能強化・充実と地域における相談支援センターのあり方に関する研究」を実施している高山班による共同調査です。

【問1】 がん検診についてあなたのお考えをうかがいます。
あなたのお考えに最も近いもの1つに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 毎年うけることが必要だ
2. 毎年でなくても、定期的ながん検診を受けることは必要だ
3. 気になったときだけ、がん検診を受ければよい
4. 受ける必要はない |
|--|

【問2】 過去1年間にがん検診を受けましたか。

- | |
|---------------------|
| 1. 受けた 2. 受けていない |
|---------------------|

【副問2-1】 過去1年間にがん検診を「受けた」と答えた方のみにうかがいます。
以下のどの検診を受けましたか。過去1年間に受けたもの全てに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 胃がん検診 2. 大腸がん検診 3. 子宮がん検診 4. 乳がん検診 |
|--|

【問3】 健康についてあなたの考えをお聞かせください。以下の1)～4)について、あなたご自身はどの程度あてはまりますか。それぞれについてあてはまるもの1つに○をつけてください。

	あてはまる	まああてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない
1) 健康を維持することは、私にとって重要だ。	1	2	3	4	5
2) 私は健康についての意識が高い方だと思う。	1	2	3	4	5
3) 私は自分の健康に気をつけるよう努力している。	1	2	3	4	5
4) 私はがんになる可能性が高いと思う。	1	2	3	4	5

【問4】 あなたの医療に対する考えをお聞かせください。以下の1)～4)について、あなたご自身はどのように思えますか。それぞれについてあてはまるもの1つに○をつけてください。

	とてもそう思う	まあそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	全くそう思わない
1) 心身の不調は、医療専門家に相談するのがよい。	1	2	3	4	5
2) 心身の不調についての情報は、医療専門家からの情報が頼りになる。	1	2	3	4	5
3) たいいていの病気は現代の医療で治すことができる。	1	2	3	4	5
4) 地域によって、得られる医療サービスに差がある。	1	2	3	4	5

【問5】 あなたは、以下の「日本のがんに関する機関」について知っていますか。

1)～5) それぞれについてあてはまるもの1つに○をつけてください。

	知っている	聞いたことがある	知らない
1) 国立がんセンター	1	2	3
2) 国立がんセンターのがん対策情報センター	1	2	3
3) がん診療連携拠点病院（各地域にある、がん医療の連携拠点と国から認められた病院）	1	2	3
4) 相談支援センター（各地域にある、がん医療の連携拠点と国から認められた病院内にある相談窓口）※	1	2	3
5) がん電話情報センター（全国からかけられる、がんの電話相談窓口）	1	2	3

※ 相談支援センターとは、がん診療連携拠点病院にある、検査や治療に関する一般的な情報を得たり、医療費に関する相談などに無料でのってくれるところです。医師の言っていることがわからなかったり、病気のときに不安になったときにも話を聴いてくれる相談窓口です。対面や電話などで対応しています。

【問6】 あなたは、「がんについて知りたいことや相談したいこと」があった場合に、以下の機関やサービスを利用したいと思いませんか。

1)～4) それぞれについてあてはまるもの1つに○をつけてください。

	そう思う	まあ そう思う	あまりそう 思わない	思わない
1) 国立がんセンターのがん対策情報センター「がん情報サービス」のウェブサイト	1	2	3	4
2) がん診療連携拠点病院（各地域にある、がん医療の連携拠点と国から認められた病院）	1	2	3	4
3) 相談支援センター（各地域にある、がん医療の連携拠点と国から認められた病院内にある相談窓口）	1	2	3	4
4) がん電話情報センター（全国からかけられる、がんの電話相談窓口）	1	2	3	4

【問7】 相談支援センターに対するイメージについてお聞かせください。以下の記述についてどのよう to 思われますか。1)～8) それぞれについてあてはまるもの1つに○をつけてください。

	そう思う	まあ そう思う	あまりそう 思わない	思わない
1) 利用の仕方がわかりにくい（場所や利用時間などの利用方法がわからない・知らない）	1	2	3	4
2) 心配や不安なことはあっても、何を相談にのってもらえばいいかわからない	1	2	3	4
3) 他人に相談すること自体に、抵抗がある	1	2	3	4
4) 人目が気になる（知っている人に見られるのではないかと心配）	1	2	3	4

【問7】 つづき

	そう思う	まあ そう思う	あまりそう 思わない	思わない
5) スタッフが忙しそうで相談しにくい	1	2	3	4
6) 医師のことなど相談すると、ばれてしまうのではないかと心配	1	2	3	4
7) 相談に対して、的確に答えてくれないのではないかと、相談員の能力が心配	1	2	3	4
8) その他 ()	1	2	3	4

【問8】 「あなたががんと診断されたと想定」してお答えください。あなたが、がんと診断されたら、周りの人に伝えますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 家族だけに伝える、あるいは相談する
2. 信頼できる友人や知人に伝える、あるいは相談する
3. がんについて知識や経験のある専門家に伝える、あるいは相談する
4. 誰にも伝えない
5. その他 ()
6. わからない

【問9】 「あなたががんと診断されたと想定」してお答えください。あなたが、がんと診断されたら、同じような病気になった人の話が聞きたい、あるいは、話をしたいと思いませんか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. とてもそう思う
2. まあそう思う
3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない
5. 全くそう思わない
6. わからない

【問10】 がんに限らず、病気の体験を伝えたり、病気になってからの生活上の工夫を他の人にも知ってもらったりする活動として、病気になった当事者や家族が運営する「患者会」というものがあります。こうした活動について知っていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 現在 (あるいは過去に) 関わっている
2. 知っている
3. 聞いたことがある
4. 知らない

【問11】 以下のような一般市民による医療や保健に関する活動に、今後参加したい、取り組んでみたいと思うものすべてに○をしてください。

1. 病院など医療機関が主催する講演会・勉強会・体験教室など
2. 病院ボランティア
3. 患者向けパンフレット作成や院内図書整備の支援など
4. 相談支援センターのアドバイザー (協議会のメンバーなど)
5. 病院サービス改善のためのアドバイザー (病院探検隊など)
6. 模擬患者 (患者役を演じること) として、医療関係者の研修会等への協力
7. その他 (具体的にお書きください:)
8. 特にない

【問 12】最近の出来事についてうかがいます。下記にあげる出来事は、ここ2～3ヶ月の間に起きましたか。またその出来事は、がんや健康について考える機会になりましたか。

1)～7) それぞれについて、例) のようにお答えください。

それぞれの「出来事」について「A.あり・B.なし」どちらかに○をつけてください。

「A.あり」とお答えの方は、「がんや健康について考える機会になったか」についても

「1.とてもなった～4.ならなかった」の中であてはまるもの1つに○をつけてください。

ここ2～3ヶ月の間に以下のようなこと (出来事)はありましたか		がんや健康について考える機会になったか			
		とても なった	少 し な った	あ ま り な ら な か った	な ら な か った
例) ラジオでがんの番組を聞いた	A.あり → B.なし	1	2	3	4
1) テレビでがんの番組をみた	A.あり → B.なし	1	2	3	4
2) 新聞でがんの記事を読んだ	A.あり → B.なし	1	2	3	4
3) 本や雑誌でがんの記事を読んだ	A.あり → B.なし	1	2	3	4
4) 広報誌でがんの記事を読んだ	A.あり → B.なし	1	2	3	4
5) 講演会でがんの話聞いた	A.あり → B.なし	1	2	3	4
6) インターネットでがんの記事を読んだ	A.あり → B.なし	1	2	3	4
7) 職場や地区の検診の案内がきた	A.あり → B.なし	1	2	3	4

【問 13】最近の出来事についてうかがいます。下記にあげる出来事は、ここ1年の間に起きましたか。またその出来事は、がんや健康について考える機会になりましたか。

1)～4) それぞれについて、【問 12】と同じようにご回答ください。

ここ1年の間に以下のようなこと (出来事)はありましたか		がんや健康について考える機会になったか			
		とても なった	少 し な った	あ ま り な ら な か った	な ら な か った
1) 自分が体調を崩したり病気になったりした	A.あり → B.なし	1	2	3	4
2) 家族や身近な知人が体調を崩したり病気になったりした	A.あり → B.なし	1	2	3	4
3) 自分ががんの疑いを指摘されたりがん と診断されたりした	A.あり → B.なし	1	2	3	4
4) 家族や身近な知人ががんの疑いを指摘 されたりがんと診断されたりした	A.あり → B.なし	1	2	3	4

ここからは、あなたご自身についてお聞きします。差し支えない範囲でお答えください。

【問 14】 あなたの性別、年齢、婚姻状況、最終学歴を教えてください。

1)～5) それぞれについてあてはまるもの1つに○をつけてください。

1) 性別	1. 男性	2. 女性		
2) 年齢 (平成 22 年 2 月現在)	1. 20 歳代	2. 30 歳代	3. 40 歳代	4. 50 歳代
	5. 60 歳代	6. 70 歳代	7. 80 歳代	8. 90 歳以上
3) 婚姻状況	1. 既婚	2. 未婚	3. 離婚・死別	
4) 最終学歴	1. 小学校	2. 中学校	3. 高等学校	
	4. 専門学校・短大	5. 大学以上	6. 学校には行かなかった	
5) 経済状態	1. とても苦しい	2. 少し苦しい	3. ふつう	4. 余裕がある

【問 15】 現在、あなたの健康状態はいかがですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. とてもよい 2. まあよい 3. ふつう 4. あまりよくない 5. よくない

【問 16】 現在、あなたは医師から診断された病気がありますか。

あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 特になし 2. 高血圧症 3. 糖尿病 4. 高脂血症 5. がん 6. その他()

【問 17】 現在、あなたは仕事をしていますか。

1. 仕事をしていない → 問 19 にすすんでください。
2. 収入を得る仕事をしている 3. 収入はないが仕事をしている

【問 18】 【問 17】で「2. 収入を得る仕事をしている」または「3. 収入はないが仕事をしている」とお答えの方に向かっていきます。

あなたの主な仕事として、あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 事務・営業職 5. 医療専門職・技術職
2. 販売・サービス業 6. 医療以外の専門職・技術職
3. 生産・運転・倉庫・技能職 7. 自由業
4. 農林漁業 8. その他()

【問 19】 あなたが現在、一緒に住んでいる人はだれですか。

同居している人すべてに○をしてください。

- | | | |
|-----------|---------|-----------|
| 1. ひとり暮らし | 2. 配偶者 | 3. 娘・息子 |
| 4. 父・母 | 5. 孫・ひ孫 | 6. その他() |

【問 20】 くだんがかかっている診療所・クリニックや病院、呉医療センター（呉国立病院）に着くまでに、家を出てからどのくらいの時間がかかりますか。

すべての交通手段（徒歩、車、バスなど）を含んだ時間をお答えください。

最寄りの診療所やクリニック	片道 約_____分
最寄りの病院	片道 約_____分
呉医療センター（呉国立病院）	片道 約_____分

【問 21】 現在購読している新聞を教えてください。

- | | | | |
|-----------|---------|----------------------|--------|
| 1. 読んでいない | 2. 中国新聞 | 3. 四大新聞（朝日、読売、毎日、日経） | 4. その他 |
|-----------|---------|----------------------|--------|

【問 22】 2月12日（下蒲刈地区）または2月19日（蒲刈地区）に行われたがんに関する講演会に、参加しましたか。

- | | |
|---------|------------|
| 1. 参加した | 2. 参加しなかった |
|---------|------------|

がんに関して日ごろから思われていること、その他どのようなことでも結構です。何かございましたら、ご自由にお書きください。

長時間にわたってアンケートにご回答いただき、誠にありがとうございました。皆様の貴重なご意見は大切に扱わせていただきます。

健康とがんに関する情報のニーズ調査集計表

作成日：2010年4月12日

設問	選択肢	度数(人)				
		全体	広島県呉市宮原地区	広島県呉市瀬川・下瀬川地区	栃木県宇都宮市地区	栃木県塩谷町地区
【問1】がん検診についてあなたのお考えをうかがいます。あなたのお考えに最も近いもの1つに○をつけてください。	1. 毎年うけることが必要だ	3,447	942	381	605	1,519
	2. 毎年でなくても、定期的にがん検診を受けることは必要だ	1,450	295	143	271	741
	3. 気になったときだけ、がん検診を受ければよい	1,566	503	189	277	597
	4. 受ける必要はない	272	108	27	37	100
	無効回答・無回答	38	9	7	6	16
【問2】過去1年間にがん検診を受けましたか。	1. 受けた	1,671	381	205	345	740
	2. 受けていない	1,702	546	167	252	737
	無効回答・無回答	74	15	9	8	42
【副問2-1】過去1年間にがん検診を「受けた」と答えた方のみにうかがいます。以下のどの検診を受けましたか。過去1年間に受けたものを全てに○をつけてください。	1. 胃がん検診	1,096	210	148	228	510
	2. 大腸がん検診	927	176	106	215	430
	3. 子宮がん検診	648	138	83	125	257
	4. 乳がん検診	605	107	60	108	330
【問3】健康についてあなたのお考えをお聞かせください。以下の1)~4)について、あなたご自身はどの程度あてはまりますか。それぞれについてあてはまるもの1つに○をつけてください。	1)健康を維持することは、私にとって重要だ。	2,478	681	274	469	1,054
	1. あてはまる	644	179	82	94	309
	2. まああてはまる	148	41	19	14	74
	3. どちらともいえない	22	8	1	2	11
	4. あまりあてはまらない	14	1	3	4	6
	5. あてはまらない	141	32	22	22	65
	無効回答・無回答	761	238	106	154	263
	2)私は健康についての意識が高い方だと思う。	1,383	372	131	283	597
	1. あてはまる	866	222	86	114	444
	2. まああてはまる	205	54	20	25	106
	3. どちらともいえない	60	17	5	4	34
	4. あまりあてはまらない	172	39	33	25	75
	5. あてはまらない	141	27	26	24	64
	無効回答・無回答	990	310	123	216	341
	3)私は自分の健康に気をつけるよう努力している。	1,374	374	141	260	599
	1. あてはまる	702	166	64	82	390
	2. まああてはまる	194	55	19	19	101
	3. どちらともいえない	46	10	6	6	24
	4. あまりあてはまらない	141	27	26	24	64
	5. あてはまらない	499	156	71	89	183
無効回答・無回答	534	158	64	94	218	
4)私はがんになる可能性が高いと思う。	1,802	461	168	321	852	
1. あてはまる	275	81	29	41	124	
2. まああてはまる	159	47	20	30	62	
3. どちらともいえない	178	39	29	30	80	
4. あまりあてはまらない	1570	425	172	294	679	
5. あてはまらない	1,464	425	155	245	639	
無効回答・無回答	230	52	29	38	111	
【問4】あなたの医療に対する考えをお聞かせください。以下の1)~4)について、あなたご自身はどのように思いますか。それぞれについてあてはまるもの1つに○をつけてください。	1)心身の不調は、医療専門家に相談するのがよい。	52	13	7	14	18
1. とてもそう思う	15	3	1	2	9	
2. まあそう思う	116	24	17	12	63	
3. どちらともいえない	1,250	354	126	234	536	
4. あまりそう思わない	1,491	417	172	246	656	
5. 全くそう思わない	419	103	37	79	200	
無効回答・無回答	74	20	13	13	28	
2)心身の不調についての情報は、医療専門家からの情報が頼りになる。	25	7	3	2	10	
1. とてもそう思う	188	41	32	26	89	
2. まあそう思う	412	103	60	68	181	
3. どちらともいえない	1,360	369	176	224	591	
4. あまりそう思わない	1,119	333	76	210	500	
5. 全くそう思わない	299	82	29	65	123	
無効回答・無回答	80	17	11	11	41	
3)たいいの病気は現代の医療で治すことができる。	177	38	28	27	83	
1. とてもそう思う	1,068	256	119	144	549	
2. まあそう思う	1,261	376	123	262	500	
3. どちらともいえない	717	202	82	117	316	
4. あまりそう思わない	161	51	21	40	49	
5. 全くそう思わない	36	7	1	13	15	
無効回答・無回答	204	50	35	29	90	
【問5】あなたは、以下の「日本のがんに関する機関」について知っていますか。1)~5)それぞれについてあてはまるもの1つに○をつけてください。	1)国立がんセンター	2,797	827	290	489	1,191
	1. 知っている	449	82	62	79	226
	2. 聞いたことがある	89	13	10	17	49
	3. 知らない	112	20	19	20	53
	無効回答・無回答	461	190	48	78	145
	2)国立がんセンターのがん対策情報センター	1,037	281	131	162	463
	1. 知っている	1,712	409	161	323	819
	2. 聞いたことがある	237	62	41	42	92
	3. 知らない	904	398	112	217	177
	4. あまりそう思わない	746	175	94	123	354
	5. 全くそう思わない	1,579	306	140	232	901
	無効回答・無回答	218	63	35	33	87
	3)がん診療連携拠点病院(各地域にある、がん医療の連携拠点と国から認められた病院)	402	164	59	100	79
	1. 知っている	864	241	90	165	368
	2. 聞いたことがある	1,947	477	193	301	976
3. 知らない	234	60	39	39	96	
4)相談支援センター(各地域にある、がん医療の連携拠点と国から認められた病院内にある相談窓口)※	251	79	39	49	84	
1. 知っている	767	210	82	134	341	
2. 聞いたことがある	2,214	600	224	384	1,006	
3. 知らない	215	53	36	36	88	
5)がん電話情報センター(全国からかけられる、がんの電話相談窓口)						

健康とがんに関する情報のニーズ調査集計表

作成日：2010年4月12日
 度数(人)

設 問	選 択 肢	全体	広島県呉市 宮原地区	広島県呉市 蒲刈・下蒲刈 地区	栃木県 宇都宮市 地区	栃木県 塩谷町 地区
【問6】あなたは、「がんについて知りたことや相談したいことがあった場合に、以下の機関やサービスを利用したいと思えますか。1)～4)それぞれについてあてはまるもの1つに○をつけてください。	1) 国立がんセンターのがん対策情報センター「がん情報サービス」のウェブサイト	3,447	942	381	605	1,519
	1. そう思う	1,204	388	127	214	475
	2. まあそう思う	1,140	263	112	186	579
	3. あまりそう思わない	459	125	43	83	219
	4. 思わない	255	64	27	50	114
	無効回答・無回答	379	102	72	72	133
	2) がん診療連携拠点病院(各地域にある、がん医療の連携拠点と国から認められた病院)	1,289	407	138	259	485
	2. まあそう思う	1,259	313	119	205	622
	3. あまりそう思わない	390	89	34	65	202
	4. 思わない	140	26	22	26	66
	無効回答・無回答	369	107	88	50	144
	3) 相談支援センター(各地域にある、がん医療の連携拠点と国から認められた病院内にある相談窓口)	1,135	360	119	231	425
2. まあそう思う	1,288	328	127	215	618	
3. あまりそう思わない	479	113	45	77	244	
4. 思わない	163	30	25	27	81	
無効回答・無回答	382	111	65	55	151	
4) がん電話情報センター(全国からかけられる、がんの電話相談窓口)	947	286	89	178	394	
2. まあそう思う	1,107	268	113	192	534	
3. あまりそう思わない	672	188	64	94	326	
4. 思わない	288	74	37	63	114	
無効回答・無回答	433	126	78	78	151	
【問7】相談支援センターに対するイメージについてお聞かせください。以下の記述についてどのように思われますか。1)～4)それぞれについてあてはまるもの1つに○をつけてください。	1) 利用の仕方がわかりにくい(場所や利用時間などの利用方法がわからない・知らない)	1,712	445	193	315	759
	1. そう思う	1,019	282	94	154	489
	2. まあそう思う	294	93	29	63	109
	3. あまりそう思わない	136	49	16	27	44
	4. 思わない	286	73	49	46	118
	無効回答・無回答	1,074	299	124	188	463
	2) 心配や不安なことはあっても、何を相談にのってもらえばいいかわからない	1,211	315	122	197	577
	1. そう思う	605	170	50	110	275
	2. まあそう思う	244	76	33	55	80
	3. あまりそう思わない	313	82	52	55	124
	4. 思わない	560	131	69	76	284
	無効回答・無回答	754	177	76	122	379
3) 他人に相談すること自体に、抵抗がある	1,136	327	116	196	497	
1. そう思う	672	222	84	154	232	
2. まあそう思う	325	85	36	57	127	
3. あまりそう思わない	383	82	47	54	200	
4. 思わない	676	146	67	114	349	
無効回答・無回答	1,147	323	116	190	518	
4) 人目が気になる(知っている人に見られるのではないかと心配)	909	303	94	181	321	
1. そう思う	332	88	57	56	131	
2. まあそう思う	369	107	37	62	163	
3. あまりそう思わない	820	221	78	150	371	
4. 思わない	1,170	312	103	191	564	
無効回答・無回答	559	165	73	109	212	
5) スタッフが忙しそうで相談しにくい	529	137	90	93	209	
1. そう思う	247	69	25	40	113	
2. まあそう思う	525	125	53	101	246	
3. あまりそう思わない	1,339	355	123	216	645	
4. 思わない	880	267	103	168	342	
無効回答・無回答	456	126	77	80	173	
6) 医師のことなど相談すると、ばれてしまうのではないかと心配	361	106	34	51	170	
1. そう思う	720	208	60	125	327	
2. まあそう思う	1,321	324	131	237	629	
3. あまりそう思わない	586	180	82	113	211	
4. 思わない	459	124	74	79	182	
無効回答・無回答	38	11	4	5	18	
7) 相談に対して、的確に答えてくれないのではないかと、相談員の能力が心配	23	3	3	1	16	
1. そう思う	22	3	4	2	13	
2. まあそう思う	62	23	6	8	25	
3. あまりそう思わない	26	15	3	5	3	
4. 思わない	459	124	74	79	182	
無効回答・無回答(記述回答あり)	3,276	887	361	584	1,444	
【問8】あなたががんと診断されたと想定してお答えください。あなたが、がんと診断されたら、周りの人に伝えますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。	1. 家族だけに伝える、あるいは相談する	2,070	523	234	349	964
	2. 信頼できる友人や知人に伝える、あるいは相談する	265	83	25	58	99
	3. がんについて知識や経験のある専門家に伝える、あるいは相談する	489	160	42	110	177
	4. 誰にも伝えない	79	23	8	11	37
	5. その他()	259	84	38	53	84
	6. わからない	179	43	20	19	97
無効回答・無回答	106	26	14	5	61	
【問9】あなたががんと診断されたと想定してお答えください。あなたが、がんと診断されたら、同じような病気になった人の話が聞きたい、あるいは、話をしたいと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。	1. とてもそう思う	1,217	324	130	235	528
	2. まあそう思う	1,026	278	138	176	434
	3. どちらともいえない	590	153	42	104	291
	4. あまりそう思わない	249	80	31	43	95
	5. 全くそう思わない	77	32	7	11	27
	6. わからない	187	48	20	32	87
無効回答・無回答	101	27	13	4	57	

健康とがんに関する情報のニーズ調査集計表

作成日：2010年4月12日

設 問	選 択 肢	全体	度 数 (人)				
			広島県呉市 宮原地区	広島県呉市 蒲刈・下蒲刈 地区	栃木県 宇都宮市 地区	栃木県 塩谷町地区	
		3,447	942	381	605	1,519	
【問10】がんに限らず、病気の体験を伝えたり、病気になるための生活上の工夫を他の人にも知ってもらったりする活動として、病気になる当事者や家族が運営する「患者会」というものがあります。こうした活動について知っていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。	1. 現在(あるいは過去に)関わっている	40	13	4	10	13	
	2. 知っている	557	153	49	175	180	
	3. 聞いたことがある	1,216	358	127	213	518	
	4. 知らない	1,512	385	185	201	740	
	無効回答・無回答	122	33	15	6	68	
【問11】以下のような一般市民による医療や保健に関する活動のなかで、今後参加したい、取り組んでみたいと思うものすべてに○をしてください。	1. 病院など医療機関が主催する講演会・勉強会・体験教室など	1,193	354	130	271	438	
	2. 病院ボランティア	319	83	36	81	119	
	3. 患者向けパンフレット作成や院内図書整備の支援など	211	52	22	49	89	
	4. 相談支援センターのアドバイザー(協議会のメンバーなど)	156	49	18	24	65	
	5. 病院サービス改善のためのアドバイザー(病棟探検隊など)	178	48	19	28	83	
	6. 模擬患者(患者役を演じること)として、医療関係者の研修会等への協力	117	36	16	22	43	
	7. その他(具体的に書きて下さい)	57	21	8	19	9	
	8. 持たない	1,542	428	158	218	738	
【問12】最近の出来事についてうかがいます。下記にあげる出来事は、ここ2～3ヶ月の間に起きましたか。またその出来事は、がんや健康について考える機会になりましたか。1)～7)それぞれについて、例)のようにお答えください。それぞれの「出来事」について「A.あり/B.なし」どちらかに○をつけてください。「A.あり」とお答えの方は、「がんや健康について考える機会になったか」についても「1.とてもなった～4.ならなかった」の中であてはまるもの1つに○をつけてください。							
1) テレビでがんの番組をみた	ここ2～3ヶ月の間に以下のようなこと(出来事)はありましたか	A. あり	2,335	665	264	435	971
		B. なし	858	225	70	134	429
		無効回答・無回答	254	52	47	36	119
	がんや健康について考える機会になったか	1. とてもなった	802	216	93	180	313
		2. 少しなった	1,301	395	139	218	549
2) 新聞でがんの記事を読んだ	ここ2～3ヶ月の間に以下のようなこと(出来事)はありましたか	A. あり	1,788	530	181	395	682
		B. なし	1,297	339	133	156	669
		無効回答・無回答	362	73	67	54	168
	がんや健康について考える機会になったか	1. とてもなった	482	138	47	135	162
		2. 少しなった	1,031	328	92	223	388
3) 本や雑誌でがんの記事を読んだ	ここ2～3ヶ月の間に以下のようなこと(出来事)はありましたか	A. あり	1,447	403	157	283	604
		B. なし	1,522	441	149	248	744
		無効回答・無回答	418	98	75	74	171
	がんや健康について考える機会になったか	1. とてもなった	390	110	42	90	148
		2. 少しなった	780	218	88	157	317
4) 広報紙でがんの記事を読んだ	ここ2～3ヶ月の間に以下のようなこと(出来事)はありましたか	A. あり	1,046	273	119	208	446
		B. なし	1,924	551	180	310	883
		無効回答・無回答	477	118	82	87	190
	がんや健康について考える機会になったか	1. とてもなった	203	56	19	45	83
		2. 少しなった	524	134	56	117	217
5) 講演会でがんの話聞いた	ここ2～3ヶ月の間に以下のようなこと(出来事)はありましたか	A. あり	584	136	98	101	249
		B. なし	2,408	691	210	418	1,089
		無効回答・無回答	455	115	73	86	181
	がんや健康について考える機会になったか	1. とてもなった	152	28	32	37	55
		2. 少しなった	150	42	30	22	56
6) インターネットでがんの記事を読んだ	ここ2～3ヶ月の間に以下のようなこと(出来事)はありましたか	A. あり	536	126	49	86	275
		B. なし	2,408	688	246	424	1,050
		無効回答・無回答	503	128	86	95	194
	がんや健康について考える機会になったか	1. とてもなった	88	23	4	18	43
		2. 少しなった	145	33	11	19	82
7) 職場や地区の検診の案内がきた	ここ2～3ヶ月の間に以下のようなこと(出来事)はありましたか	A. あり	1,688	340	154	291	913
		B. なし	1,313	488	152	240	433
		無効回答・無回答	436	114	75	74	173
	がんや健康について考える機会になったか	1. とてもなった	424	79	50	82	213
		2. 少しなった	858	162	68	146	482

健康とがんに関する情報のニーズ調査集計表

作成日：2010年4月12日
 度数(人)

設 問	選 択 肢	全体	広島県呉市 宮原地区	広島県呉市 蒲刈・下蒲刈 地区	栃木県 宇都宮市 地区	栃木県 塩谷町地区	
		3,447	942	381	605	1,519	
【問13】最近の出来事についてうかがいます。下記にあげる出来事は、ここ1年の間に起きましたか。またその出来事は、がんや健康について考える機会になりましたか。1)~4)それぞれについて、【問12】と同じようにご回答ください。							
1)自分が体調を崩したり病気になるたりした	ここ2~3ヶ月の間に以下のよう なこと(出来事)はありましたか	A. あり	1,571	448	179	297	647
		B. なし	1,802	431	157	260	754
		無効回答・無回答	274	63	45	48	118
	がんや健康について考える機 会になったか	1. とてもなった	585	175	75	128	207
		2. 少しなった	542	160	58	103	221
		3. あまりならなかった	190	49	13	31	97
4. ならなかった		236	57	25	33	121	
	無効回答・無回答	18	7	8	2	1	
2)家族や身近な知人が体調を崩したり病気になるたりした	ここ2~3ヶ月の間に以下のよう なこと(出来事)はありましたか	A. あり	1,941	536	207	369	829
		B. なし	1,192	327	119	181	565
		無効回答・無回答	314	79	55	55	125
	がんや健康について考える機 会になったか	1. とてもなった	873	246	87	182	358
		2. 少しなった	715	189	88	133	305
		3. あまりならなかった	152	45	7	26	74
4. ならなかった		164	45	15	23	81	
	無効回答・無回答	37	11	10	5	11	
3)自分ががんの疑いを指摘されたりがんが診断されたりした	ここ2~3ヶ月の間に以下のよう なこと(出来事)はありましたか	A. あり	717	187	91	158	281
		B. なし	2,389	664	238	390	1,097
		無効回答・無回答	341	91	52	57	141
	がんや健康について考える機 会になったか	1. とてもなった	231	60	31	74	66
		2. 少しなった	134	35	22	29	48
		3. あまりならなかった	91	27	7	14	43
4. ならなかった		254	62	28	40	124	
	無効回答・無回答	7	3	3	1	0	
4)家族や身近な知人ががんの疑いを指摘されたりがんが診断されたりした	ここ2~3ヶ月の間に以下のよう なこと(出来事)はありましたか	A. あり	1,396	376	170	284	566
		B. なし	1,743	488	157	269	829
		無効回答・無回答	308	78	54	52	124
	がんや健康について考える機 会になったか	1. とてもなった	701	185	84	164	268
		2. 少しなった	367	107	50	64	146
		3. あまりならなかった	106	30	8	19	49
4. ならなかった		197	46	20	32	99	
	無効回答・無回答	25	8	8	5	4	
ここからは、あなたご自身についてお聞きします。差し支えない範囲でお答えください。							
【問14】あなたの性別、年齢、婚姻状況、最終学歴を教えてください。1)~4)それぞれについてあてはまるもの1つに○をつけてください。	1)性別	1. 男性	1,376	362	136	198	680
		2. 女性	1,826	527	219	364	716
		無効回答・無回答	245	53	26	43	129
	2)年齢(平成20年9月現在)	1. 20歳代	203	65	13	12	113
		2. 30歳代	379	101	19	30	229
		3. 40歳代	498	91	23	71	313
		4. 50歳代	767	129	57	110	471
		5. 60歳代	806	212	102	183	309
		6. 70歳代	431	204	91	134	2
		7. 80歳代	224	110	57	53	4
		8. 90歳以上	28	16	9	3	0
			無効回答・無回答	111	14	10	9
	3)婚姻状況	1. 既婚	2,301	575	229	439	1,058
2. 未婚		448	142	25	42	239	
3. 離婚・死別		491	192	84	115	100	
		無効回答・無回答	207	33	33	19	122
4)最終学歴	1. 小学校	44	14	25	4	1	
	2. 中学校	468	96	73	92	207	
	3. 高等学校	1,648	444	157	287	760	
	4. 専門学校・短大	629	175	65	117	272	
	5. 大学以上	494	188	49	94	163	
		6. 学校には行かなかった	5	0	0	0	5
	無効回答・無回答	159	25	12	11	111	
5)経済状態	1. とても苦しい	347	52	28	48	219	
	2. 少し苦しい	713	169	73	123	348	
	3. ふつう	1,894	591	227	367	709	
	4. 余裕がある	143	66	18	37	22	
		無効回答・無回答	350	64	35	30	221
【問15】現在、あなたの健康状態はいかがですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。	1. とてもよい	227	70	22	44	91	
	2. まあよい	812	239	81	150	342	
	3. ふつう	1,624	415	166	266	777	
	4. あまりよくない	569	170	81	120	198	
	5. よくない	106	31	20	18	37	
		無効回答・無回答	109	17	11	7	74
【問16】現在、あなたは医師から診断された病気がありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 特になし	1,641	396	125	234	886	
	2. 高血圧症	751	234	116	190	211	
	3. 糖尿病	265	72	52	60	81	
	4. 高脂血症	412	147	59	88	118	
	5. がん	109	34	20	34	21	
		6. その他()	497	175	75	97	150
【問17】現在、あなたは仕事をしていますか。	1. 仕事をしない→問19にす すんでください。	1,144	446	138	287	273	
	2. 収入を得る仕事をしている	1,697	365	131	207	994	
	3. 収入はないが仕事をしている	147	26	48	26	47	
		無効回答・無回答	459	105	64	85	205

健康とがんに関する情報のニーズ調査集計表

作成日：2010年4月12日

設 問	選 択 肢	度数(人)					
		全体	広島県呉市 宮原地区	広島県呉市 蒲刈・下蒲刈 地区	栃木県 宇都宮市 地区	栃木県 塩谷町地区	
【問16】【問17】で「2. 収入を得る仕事をしている」または「3. 収入はないが仕事をしている」とお答えの方にかがいます。あなたの主な仕事として、あてはまるもの1つに○をつけてください。	1. 事務・営業職	383	92	32	74	185	
	2. 販売・サービス業	331	57	26	50	198	
	3. 生産・運転・倉庫・技能職	402	52	17	16	317	
	4. 農林漁業	108	9	50	2	47	
	5. 医療専門職・技術職	130	45	8	16	61	
	6. 医療以外の専門職・技術職	154	37	7	21	89	
	7. 自由業	79	11	11	13	44	
	8. その他()	227	82	27	39	79	
	無効回答・無回答	30	6	1	2	21	
【問19】あなたが現在、一緒に住んでいる人はだれですか。同居している人すべてに○をしてください。	1. ひとり暮らし	451	240	91	75	45	
	2. 配偶者	2,162	520	218	417	1,007	
	3. 娘・息子	1,427	259	95	274	799	
	4. 父・母	1,033	107	58	69	799	
	5. 孫・ひ孫	186	33	3	44	92	
	6. その他()	174	51	6	15	102	
【問20】ふだんかかっている診療所・クリニックや病院、呉医療センター(呉国立病院)に着くまでに、家を出てからのどのくらいの時間がかかりますか。すべての交通手段(徒歩、車、バスなど)を含んだ時間をお答えください。(片道:約分)	最寄りの診療所やクリニック	1. 0分～5分	528	296	50	133	49
	2. 6分～10分	838	199	77	169	393	
	3. 11分～15分	494	73	22	73	325	
	4. 16分～20分	316	45	19	44	208	
	5. 21分～25分	35	9	3	5	18	
	6. 26分～30分	204	38	32	29	105	
	7. 31分以上	101	14	21	5	61	
	無効回答・無回答	931	268	157	147	359	
	最寄りの病院	1. 0分～5分	334	180	37	91	26
	2. 6分～10分	565	192	84	111	178	
	3. 11分～15分	431	71	45	55	260	
	4. 16分～20分	494	78	43	61	312	
	5. 21分～25分	107	9	9	7	82	
	6. 26分～30分	391	41	40	49	251	
7. 31分以上	214	16	42	31	125		
無効回答・無回答	921	355	81	200	285		
呉医療センター(呉国立病院) 栃木県立がんセンター	1. 0分～5分	346	136	0	210	0	
2. 6分～10分	513	318	0	195	0		
3. 11分～15分	240	163	1	76	0		
4. 16分～20分	127	98	2	25	2		
5. 21分～25分	14	12	1	1	0		
6. 26分～30分	126	72	30	10	14		
7. 31分以上	1,350	12	226	3	1,109		
無効回答・無回答	731	131	121	85	394		
【問21】現在購読している新聞を教えてください。	1. 読んでいない	346	139	54	38	115	
	2. 中国新聞	2,313	496	265	344	1,208	
	3. 四大新聞(朝日、読売、毎日、日経)	765	294	48	275	148	
	4. その他	156	38	16	41	61	
【問22】2月12日(下蒲刈地区)または2月19日(蒲刈地区)に行われたがんに関する講演会に、参加しましたか。 【問22】1月31日に塩谷町船生地区コミュニティセンターで行われたがんに関する講演会に参加しましたか。	1. 参加した	65	3	34	2	26	
	2. 参加しなかった	3,203	861	335	589	1,418	
	無効回答・無回答	179	78	12	14	75	
がんに関して日ごろから思われていること、その他どのようなことでも結構です。何かございましたら、ご自由にお書きください。							